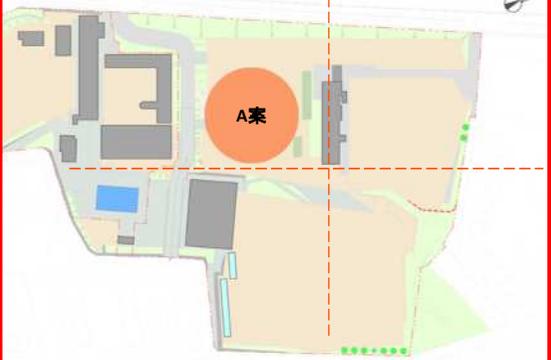
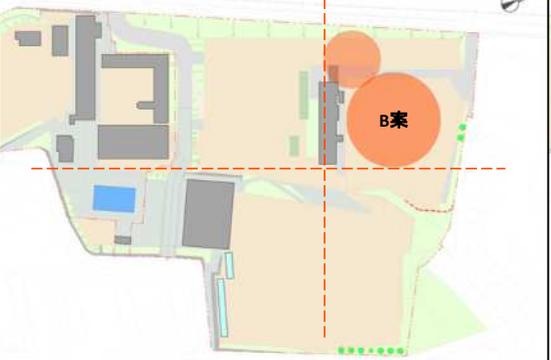


大社中学校教育環境整備事業
校舎改築推進委員会（第2回）

西宮市教育委員会 学校管理課

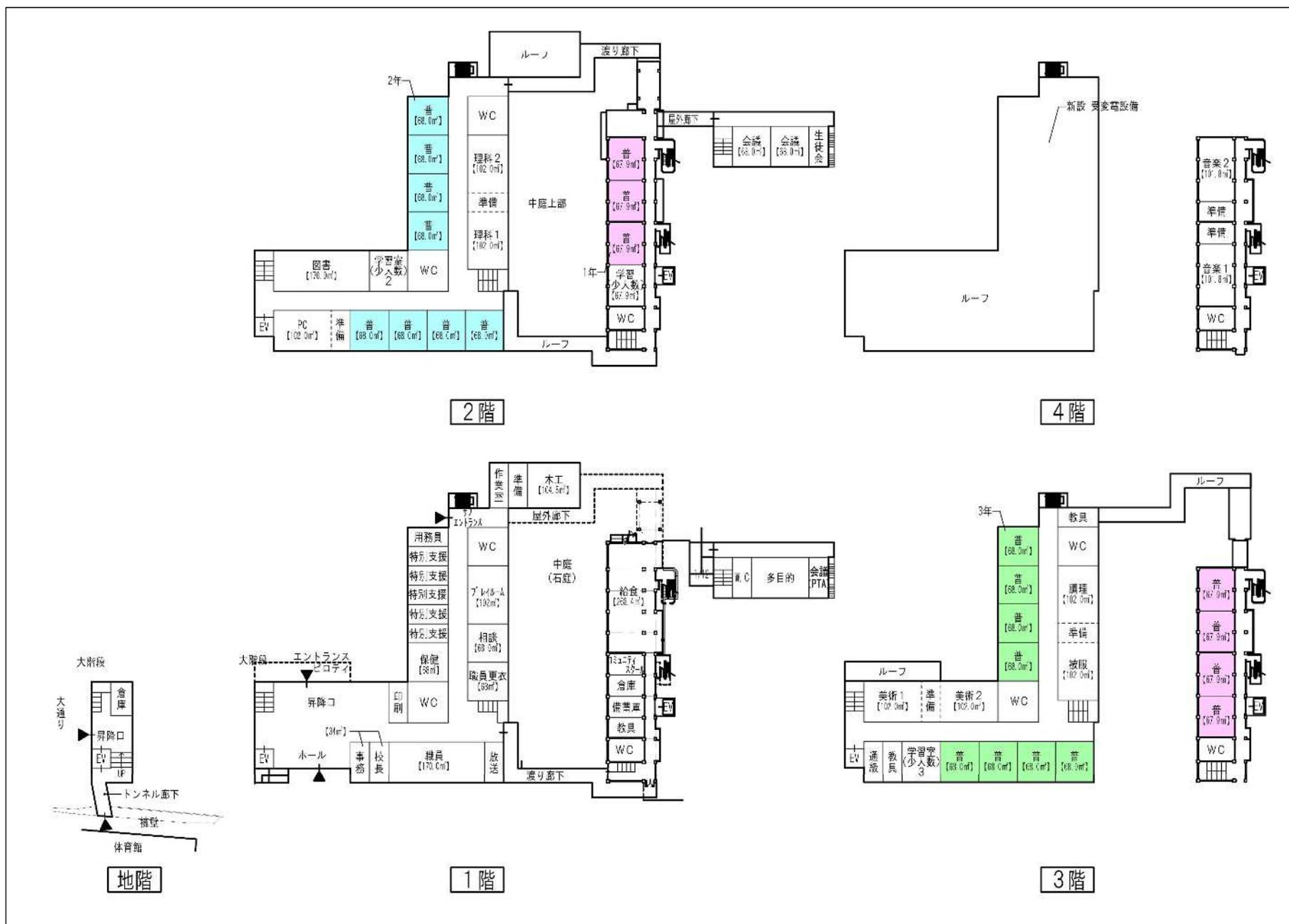
	A案（現地建替）	B案（上段グラウンド）	C案（下段グラウンド）
- 配置図 -			
01. コスト	○ 仮設校舎が必要であるが、整備面積を抑えることができる。	△ 棟数が増えるため、ランニングコストが高くなり、工期が長い分物価上昇等の影響を受ける。	△ 北棟を解体し、新築校舎に入れ込む必要があるため、整備面積が大きく、コストが高い。
02. 工事中的影響	△ <ul style="list-style-type: none"> ・ 工期：3年 ・ 動線：仮設校舎から正門、体育館までの距離が遠い。 ・ 騒音：新校舎と住宅が離れているため住民への影響は比較的小さい。 	△ <ul style="list-style-type: none"> ・ 工期：3年+2年（西棟北） ・ 動線：既設校舎を利用するため現況と変わらない。 ・ 騒音：新築校舎が住宅に近く、工期が長い分住民への影響が大きい。 	△ <ul style="list-style-type: none"> ・ 工期：3年 ・ 動線：既設校舎を利用するため現況と変わらない。 ・ 騒音：新築校舎が住宅に近いため、住民への影響が大きい。
03. 改築後動線	○ <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学動線が現況と変わらない。 ・ 体育館への動線が効率的。 	△ <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学動線が長くなる。 ・ 体育館までの距離が遠い。 	○ <ul style="list-style-type: none"> ・ 正門を変更すれば、通学動線、体育館への動線が効率的。
04. その他	○ <ul style="list-style-type: none"> ・ 高低差を生かした意匠で、教室からの眺望や、外観の景観に配慮した配置となっている。 	△ <ul style="list-style-type: none"> ・ 高低差を生かした意匠ではない。 ・ 住宅が近接しており、住民の理解を得るのが困難。 	△ <ul style="list-style-type: none"> ・ 校舎で山側・海側の景観が遮られる。 ・ 北棟を39年で解体しないといけない。 ・ 住宅が近接しており、住民の理解を得るのが困難。

2. 配置図



※今後の検討で変更となる場合があります。

3. 平面図



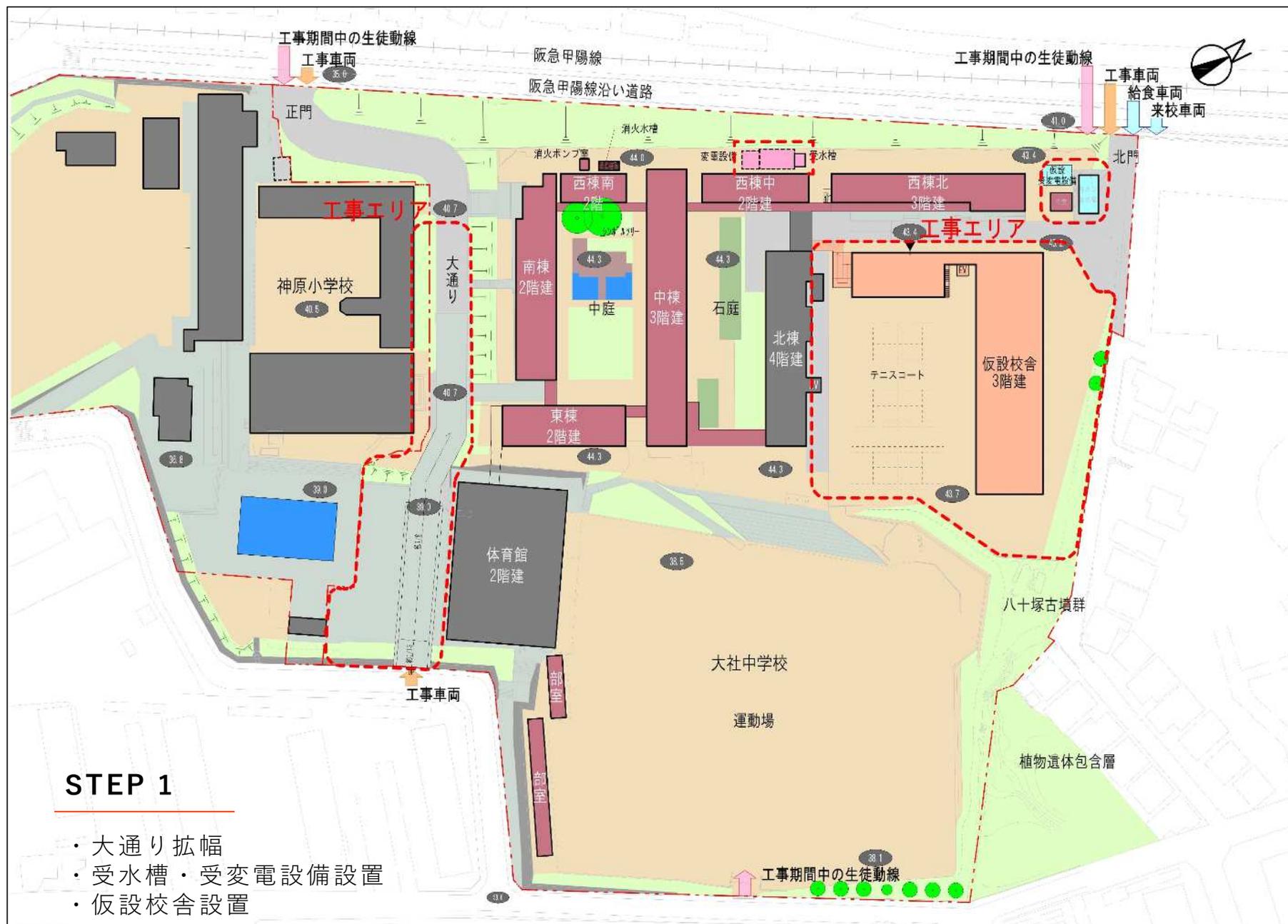
※今後の検討で変更となることがあります。

4. ステップ図



STEP 0

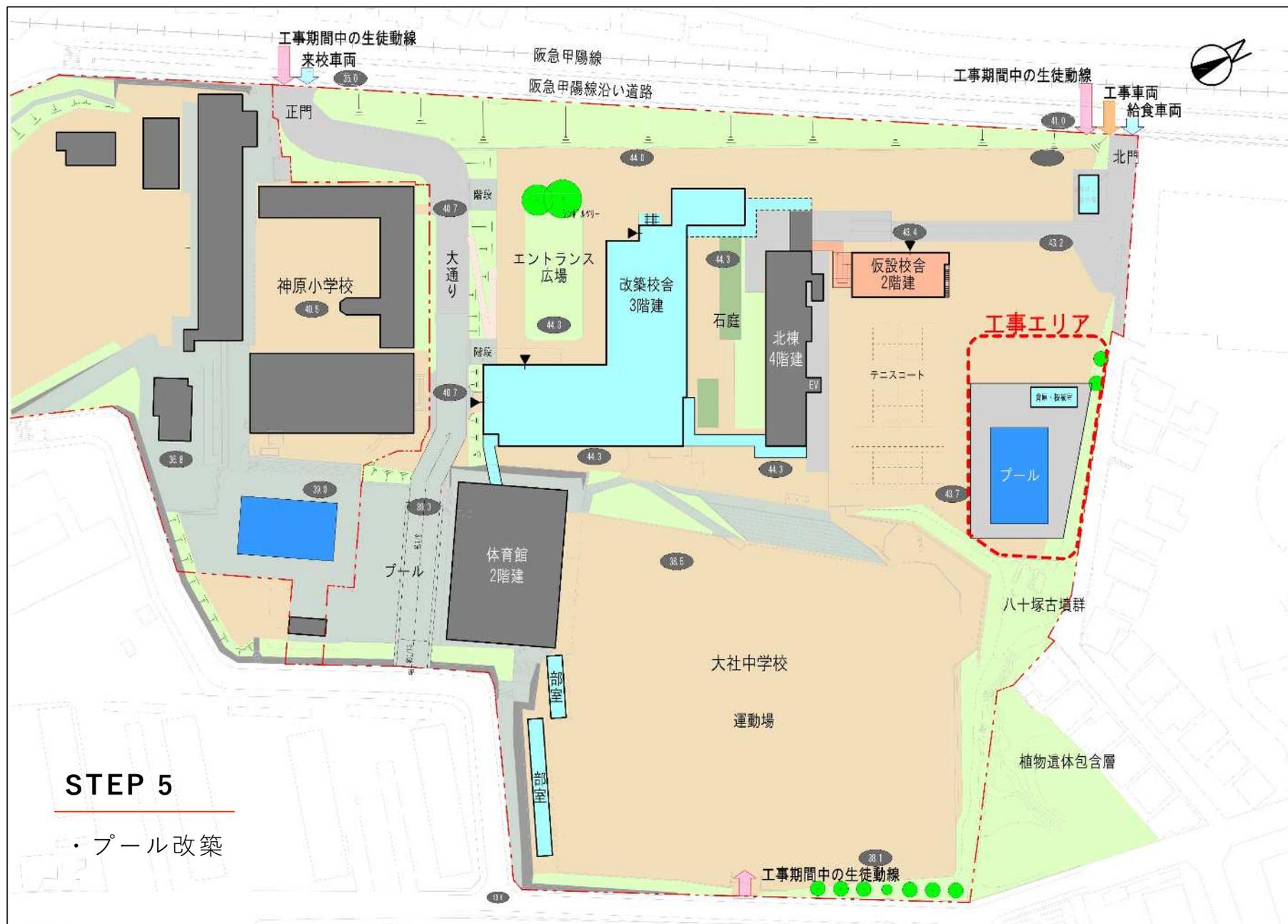
・現況



※今後の検討で変更となる場合があります。



※今後の検討で変更となる場合があります。



STEP 5

・プール改築

※今後の検討で変更となることがあります。

		令和6年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
改築推進委員会													
計画案策定													